



# 令和5年度（2023年度） 事業報告書及び附属明細書

## 経営理念

みんなの参加と協働で、「しふく（至福）のふくし（福祉）」を実現します。
一人ひとりの思いを大切にしたい、寄り添えるサービスを届けます。
みんながずっとこの町で暮らしていけるよう、お手伝いできる社協をめざします。
みんなの未来のために、いつも前向きに歩む社協であり続けます。

<平成25年3月制定>

## 社会福祉法人 小山町社会福祉協議会



みんなの「生きる」を  
社会福祉法人


◆◆◆ 小山町社会福祉協議会は共同募金の助成団体です ◆◆◆



このマークが表記されている事業は、共同募金の助成を受けています

## 目次

I 事業報告書	3
1 福祉のひとづくりの推進 《人間力》	3
(1) 広報啓発活動の推進	3
(2) 福祉教育（共育）活動の推進	4
(3) ボランティアの輪を広げる活動の推進	4
(4) 住民参加の活動を支える	5
2 共生の地域づくりの推進 《地域力》	8
(1) 相談支援体制の推進	8
(2) 生活困窮者自立促進支援事業の推進	10
(3) 資金貸付による経済的自立及び生活意欲の助長	13
(4) 権利擁護体制づくりの推進	13
3 福祉の基盤づくりの推進 《福祉力》	16
(1) 高齢者等への支援活動の推進	16
(2) サービスの提供力を高める	16
(3) 社会福祉法人等との連携による地域課題解決に向けた取組	17
(4) 社会福祉法人としての「地域における公益的な取組」の推進	17
(5) 法人組織の基盤を強める	18
(6) 安定した自主財源の確保	25
4 指定介護保険事業の経営	26
(1) 居宅介護支援事業の経営	26
(2) 訪問介護事業の経営	26
5 指定障がい福祉サービス事業の経営	27
(1) 居宅介護事業の経営	27
(2) 就労継続支援B型事業の経営	28
II 事業報告の附属明細書	29

 「赤い羽根」マークのある項目は、共同募金の助成を受けて取り組む事業です！

## I 事業報告書

### 1 福祉のひとづくりの推進 《人間力》

#### (1) 広報啓発活動の推進

##### ア 公式ホームページの運営及びSNSの活用による情報発信の促進

公式ホームページを管理運営し、情報を更新し、各種情報等を広く公開しました。

小山町公式ホームページにリンクを貼っていただき、より多くの方に情報発信できるようにしました。

##### イ 年度版法人案内パンフレットの発行

経営理念、事業体制及び事業内容、組織及び組織運営等をまとめたパンフレットを4月に300部作成し、公共施設窓口に備え置くとともに、本会公式ホームページに掲載し、本会に対する理解促進を図りました。

##### ウ 法人化40周年記念物の作成

アップル利用者の絵を利用した、包装紙を作成しました。

##### エ 法人化40周年記念・石田さんチの大家族 元気づくり講演会の開催

[期日] 令和5年8月5日(土)

[会場] 小山町総合文化会館・金太郎ホール

[内容] テーマ 家族そして親子

講師 石田 晃氏(美容サロン顧問/7男2女11名大家族のお父さん)

[来場者数] 200人

##### オ ヤングケアラー啓発研修会の開催

ヤングケアラーに関する現状等を理解するとともに、支援方法についての知識を深めるため、12月に民生委員児童委員、1月に教職員等を対象に研修会を開催しました。

[期日] 令和5年12月20日及び令和6年1月18日(開催回数;2回)

[会場] 小山町総合文化会館

[共催] 静岡県(こども家庭課) 小山町教育委員会、一般社団法人ルミナス他

##### カ 小山町ふれあい広場の開催

地域福祉活動の必要性や現状の理解促進、ボランティア活動等についての意識高揚を図るための啓発活動として開催しました。

[期日] 令和5年9月23日(土)

[会場] 小山町生涯学習センターエリア内

[参加団体] 18団体・施設

[来場者数] 延べ700人

[その他] おやま健康フェスタ(小山町等主催)との同日開催

## キ 小山町健康福祉大会の開催

多年にわたり地域福祉や地域医療の発展に功労のあった方々を表彰し、なお一層の活躍を期待するとともに、住民主体による助けあい活動など、小山町の地域福祉のさらなる充実をめざす機会として開催しました。

[期日] 令和5年12月6日(水)

[会場] 小山町総合文化会館・菜の花ホール

[内容] 表彰式典(町優良従業員感謝状、町社協会長表彰、県共募会長感謝状、献眼感謝状関係)、啓発展示物の展示等

[来場者数] 110人

## (2) 福祉教育(共育)活動の推進

### ア 中学生職場体験学習の受け入れ

町内中学校が「総合的な学習」やキャリア教育の一環として、生徒一人ひとりの興味や関心等に沿って職場体験学習の受け入れを行いました。

#### ○小山中学校

[期日] 令和5年10月19日(木)、20日(金)

[参加者] 中学2年生2人

[実施場所] アップル、カフェポム

[体験内容] アップルでの就労支援体験、カフェポムでの接客体験

#### ○須走中学校

[期日] 令和5年10月26日(木)、27日(金)

[参加者] 中学2年生3人

[実施場所] アップル、社協本部

[体験内容] 社協本部での職場体験、アップルでの就労支援体験

## (3) ボランティアの輪を広げる活動の推進

### ア ボランティアセンターの運営

地域社会にボランティア活動の定着を促すため、一部の限られた人たちだけが活動を行うのではなく、地域のさまざまな人たちが、気軽に楽しく、日常的に活動に参加できるよう、ボランティアセンターの運営による支援を行いました。

#### [事業内容]

- ・ボランティア活動や住民活動に関する情報提供及び相談・連絡調整
- ・ボランティア(個人・団体)の登録やニーズの受付
- ・ボランティア活動保険やボランティア行事用保険の加入促進
- ・民間福祉財団等による助成事業の案内・推薦
- ・生活支援コーディネーター等との連携による人材発掘や組織化支援

### イ 大規模災害に備えた災害ボランティアのネットワーク構築の推進

予想される南海トラフ地震や相模トラフ地震、富士山噴火、局地的な風水害などの自然災害に備え、被災地域の復旧及び復興に不可欠な災害ボランティアセンターを中心としたボランティア活動を効果的かつ円滑に行われるよう、平時から町行政を含めた県内外の関係機関や団体との連携を強化し、災害ボランティアにかかる機能的な体制を構築するための取組を行いました。

[取組内容]

- ・令和5年6月に発生した沼津市の水害支援に職員1人を派遣しました。
- ・令和6年1月26日(金)に開催された県東部地域災害ボランティア連絡会に2人を出席させ、関係強化に努めました。

ウ 災害対応研修会の開催

県内外において災害ボランティアセンターを開設・運営に携わった関係者による支援活動事例報告、平時から取り組める地域福祉活動等について、理解を深めることを目的に開催しました。今回は、技術系支援に関する研修も実施しました。

- [期日] 令和6年1月13日(土)
- [会場] 小山町健康福祉会館 多目的ホール
- [テーマ] 「災害時の支援活動について」
- [参加者数] 19人

エ 災害ボランティア活動用資材整備事業の実施

災害発生後に被災地で要援護者を支援するボランティア活動に着手できるよう施設法人との連携により活動用機器及び収納庫を整備し、倉庫の設置及び備蓄資機材の使用に関する協定を締結しました。

- [協定締結日] 令和5年10月26日
- [設置場所] 社会福祉法人寿康会 特別養護老人ホーム平成の杜 敷地内
- [資材等の内容] 丸スコープ、角スコープ、角小スコープ、十能、ジョレン、プラ船、一輪車及び倉庫

オ 施設法人との防災訓練の実施

災害ボランティア活動用資材倉庫設置先の施設法人との連携による防災訓練を実施しました。

- [期日] 令和6年3月26日(火)
- [会場] 社会福祉法人婦人の園 障がい者支援施設インマヌエル  
社会福祉法人寿康会 特別養護老人ホーム平成の杜
- [訓練内容] 災害ボランティアセンター立ち上げ訓練

カ ふれあい茶論運営協力委員養成講座の実施

ふれあい茶論の運営に係る支援者養成のためのレクリエーション講座を開催しました。

- [期日] 令和6年3月14日(木)
- [会場] 小山町健康福祉会館 会議室A
- [受講者数] 28人
- [内容] 「心の元気づくり365プロジェクト」を利用し、レクリエーションに関する研修を行いました。

(4) 住民参加の活動を支える

ア 福祉関係団体の運営支援のための事務受託

活動内容等に関する相談助言等を通じて、福祉関係団体の自主的かつ円滑な運営に寄与できました。

[業務受託団体名]

団体事務及び経理事務受託団体

- ・ 小山町共同募金委員会
- ・ 小山町シニアクラブ連合会
- ・ 小山町忠霊奉賛会

団体事務のみ受託団体

- ・ 小山町手をつなぐ育成会
- ・ 小山町赤十字奉仕団
- ・ 小山町母子寡婦福祉会
- ・ 小山町身体障がい者福祉会
- ・ 小山町遺族会

イ 地域福祉活動事業費助成事業の実施

自主的に地域福祉活動を実践した団体（事前申請が必要）7団体に375,000円を助成しました。

ウ 小山町民生委員児童委員協議会との連携による地域福祉活動の推進

小山町民生委員児童委員協議会と連携し、地域福祉活動の充実強化に努めました。

- [内容]
- ・ 定例会への出席
  - ・ 赤い羽根共同募金協力企業等の訪問活動
  - ・ 歳末たすけあい激励金贈呈にかかる協力
  - ・ 心配ごと相談員への就任、定期的相談業務への従事

エ 小山町区長会との連携による地域福祉活動の推進

小山町区長会と連携し、地域福祉活動の充実強化に努めました。

- [内容]
- ・ 区長会への出席
  - ・ ふれあい茶論の地域福祉活動に対する連携
  - ・ 赤い羽根共同募金への協力
  - ・ 歳末たすけあい募金への協力

オ 共同募金運動との連携

静岡県共同募金会及び小山町共同募金委員会と協働し、共同募金運動の促進を図るとともに、助成金の有効活用に努めました。

- [募金運動期間]
- ・ 赤い羽根募金 10月1日～12月31日
  - ・ 歳末たすけあい募金 12月1日～12月31日

カ 歳末たすけあい募金配分事業の実施

小山町民生委員児童委員協議会等との連携により、支援を必要とする人たちが年末年始に安心して過ごすことができるよう支援するため、激励金の贈呈を行いました。さらに、福祉関係当事者団体又は小規模施設が実施する事業に対して事業費助成を行いました。

なお、激励金品の支給や事業費助成について、適正かつ効果的な配分を行うため、歳末たすけあい事業配分委員会を設置しました。

ア) 歳末たすけあい事業配分委員会の開催

[期日] 令和5年12月4日(月)

[会場] 小山町健康福祉会館

[出席者] 委員9名(本会1名・民生委員児童委員6名・職員2名)

イ) 世帯激励金等申請受理件数

41世帯61人

- ウ) 世帯激励金の配分実績  
37 世帯 55 人 配分金額 657,000 円
- エ) 地域福祉活動事業費助成実績  
24 団体 助成金額 414,200 円

キ 「おやま健康マイレージ事業」への協賛

小山町が町民の健康づくりを促進するために実施している「おやま健康マイレージ事業」の協賛事業所として、町民の健康意識向上等に積極的に貢献しました。

- [協賛内容]
- ・ハッピーチケット利用施設としての登録
  - ・スマイル賞協賛品の提供  
(「カフェ・ポム」利用券 1,000 円相当分×4 本)

## 2 共生の地域づくりの推進 《地域力》

### (1) 相談支援体制の推進

#### ア 福祉総合相談所の運営

住民等の暮らしの中のあるあらゆる相談に応じるとともに、関係機関との連携や福祉サービスにつなげるなど、適切な援助や助言を行い、課題解決に向けた取組を行うことを目的として福祉総合相談所を運営しました。包括的支援体制構築事業（小山町受託事業）と連携した取組を実施しました。

##### (ア) 介護相談（定例）

【開設回数等】 51回（毎週火曜日）

【相談員】 介護支援専門員

【会場及び相談件数】 小山町健康福祉会館 10件

##### (イ) 法律相談（定例）

【開設回数等】 12回（毎月1回／指定の水曜日）

【相談員】 弁護士

【会場及び相談件数】 小山町健康福祉会館 34件

【その他】 完全予約制（各回3名）

##### (ウ) 心配ごと相談（定例）

【開設回数等】 48回（毎週木曜日）

【会場及び相談件数】

小山町健康福祉会館 5件

【相談員】 民生委員・児童委員、主任児童委員、人権擁護委員

#### イ 包括的支援体制構築事業の実施【小山町受託事業】

福祉的ニーズの多様化・複雑化を踏まえ、単独の相談機関では十分に対応できない、いわゆる「制度の狭間」の課題の解決を図る観点から、複合的な課題を抱える住民等に対する包括的な支援システムを構築するとともに、ボランティア等と協働し、地域に必要とされる社会資源を創出するために、関係機関等との連携による取組を実施しました。

##### [取組内容]

- ・相談支援包括化推進員の配置
- ・相談者が複数の相談機関に出向くことなく、複合的な悩みを総合的かつ円滑に相談できる体制強化
- ・多機関・多職種連携強化（含 相談支援包括化ネットワーク会議への出席等）

##### [取組実績]

○地域生活課題に関する相談件数等（含 相談に対する情報収集）

実件数	61件					
相談者数	60人					
相談種別 (件)	生活困窮	32	虐待	3	医療	8
	介護	18	育成	2	障がい	13
	ひきこもり	1	地域生活	7	成年後見	22
	就労	15	その他	8		



○相談者等に対する支援件数及び内容

実件数	49 件			
改善件数	12 件			
主たる 支援内容 (件)	相談のみ	32	介護保険事業部門対応	0
	生活支援相談C対応	8	地域包括支援Cとの連携	5
	生活福祉資金対応	2	相談継続	4
	権利擁護支援C対応	6	町健康増進課との連携	0
	ネットワーク会議との連携	0	その他	3
	生活保護担当課との連携	2		

注)「C」：センター

○ネットワーク会議・個別ケース会議開催件数

ネットワーク会議調整件数	5 件
個別ケース会議開催件数	7 件

ウ 生活支援体制整備事業の実施【小山町受託事業】

地域における高齢者の生活支援・介護予防のために、体制整備に向けた調整役として「生活支援コーディネーター」を配置し、町や地域包括支援センター「平成の杜」との協働により生活支援整備を推進しました。

[取組内容]

- ・地域の高齢者のニーズや、地域に不足している介護予防や生活支援のサービスの把握
- ・サービスの開発に向け、地域の関係団体等への働きかけ
- ・地域の関係団体間の情報共有や連携体制の整備
- ・サービスの担い手の発掘や要請、地域の高齢者のニーズと不足するサービスのマッチング

[取組実績]

○生活支援コーディネーターの配置

2人(常勤・兼務)

○生活支援体制整備事業推進連絡会への出席

回	期 日
第1回	令和5年4月18日(火)
第2回	令和5年5月16日(火)
第3回	令和5年6月20日(火)
第4回	令和5年7月18日(火)
第5回	令和5年8月22日(火)
第6回	令和5年9月19日(火)
第7回	令和5年10月17日(火)
第8回	令和5年11月21日(火)
第9回	令和5年12月19日(火)
第10回	令和6年1月16日(火)
第11回	令和6年2月20日(火)
第12回	令和6年3月19日(火)

○関係会議への出席

回	期 日
地域ケア会議	
静岡県生活支援体制整備事業情報交換会	令和5年11月8日(木)
第1層協議会会議	令和6年1月31日(水)
	令和6年2月1日(木)

○本会の実施事業を通じた体制整備や調査研究等

- (1) ふれあい茶論
- (2) 社会福祉法人との連携による「県境エリア対象・移動販売事業」
- (3) 社会福祉法人等との連携による地域課題の解決に向けた取組
- (4) 住民参加型福祉サービス“オンリー・ユー♪”
- (5) 高齢者向け配食サービス“おまち堂”
- (6) その他

## (2) 生活困窮者自立促進支援事業の推進

### ア 静岡県生活困窮者自立相談支援事業の実施【静岡県受託事業】

生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制を構築することにより、生活困窮者の自立促進体制整備に努めました。

[事業運営方式]

ふじのくに生活困窮者自立支援コンソーシアムの構成法人による連携協働

[構成法人]

- ・ 本会を含む静岡県内12町社会福祉協議会
- ・ 特定非営利活動法人青少年就労支援ネットワーク静岡
- ・ 静岡県社会福祉協議会（代表法人）

[業務内容]

生活支援・相談センターを設置するとともに、相談支援員（2名）を配置し、総合相談受付、緊急対応、他機関へのつなぎ、アセスメント、プラン作成、モニタリング、評価、支援調整会議、関係機関との調整、支援者発掘、ニーズ掘り起し等

[小山町支援調整会議の開催]

回	期 日	出席者数
第1回	令和5年4月14日(金)	13機関・14人
第2回	令和5年5月12日(金)	10機関・15人
第3回	令和5年7月14日(金)	9機関・11人
第4回	令和5年8月4日(金)	10機関・15人
第5回	令和5年9月8日(金)	11機関・16人
第6回	令和5年10月6日(金)	9機関・12人
第7回	令和5年12月8日(金)	10機関・11人
第8回	令和6年1月12日(金)	8機関・11人
第9回	令和6年3月8日(金)	8機関・11人

[生活困窮者自立支援制度に関する支援実績]

(単位:件)

新規相談受付件数 (総数)		17
プラン策定前支援終了件数 (総数)		2
支援決定・確認件数		12
就労支援対象者数 (プラン期間中の一般就労を目的としている)		4
法に基づく事業等 利用件数	住宅確保給付金	2
	一時生活支援事業	1
	家計相談支援事業	6
	就労準備支援事業	0
	就労訓練事業	0
	自立相談支援事業による就労支援	3
その他	生活福祉資金等による貸付	0
	生活保護受給者等就労自立促進事業	0
評価実施件数 (含 再プラン)		20

イ ふじのくに型学びの心育成支援事業の実施 【静岡県受託事業】

生活保護受給世帯及び生活困窮世帯の子どもを対象に学習の場の提供と学習支援を行い、生活困窮世帯の子どもの高等学校への進学を促進することにより、生活困窮世帯等の子どもの自立促進に努めました。

[実施日数]

- ・夏季 (集合型) 令和5年 7月24日(月)～8月25日(金) 15日間
- ・冬季 (集合型) 令和5年 12月25日(月)～12月26日(火) 2日間

[参加対象]

原則として、学習支援対象者のうち小学1年生から6年生及び中学生

[実施時間数]

1日あたり2時間

[学習支援教室 (愛称; およま学習アシスト教室) の設置場所等]

小山町健康福祉会館内に設置

[教育支援員登録者数]

7人 (男性4人・女性3人)

[利用実績]

(単位:人)

区分	実人数	延人数		
		計	内訳	
			夏季	冬季
小学生	8	70	60	10
中学生	2	12	10	2
計	10	82	70	12

ウ 生活困窮世帯等を対象とする緊急食糧支援事業の連携実施

安全に食べられるにもかかわらず、包装の破損や過剰在庫、印字ミスなどの理由で流通に出すことができない食品を企業などから寄贈を受け、さらには各家庭で余っている食料の寄付を受け、必要としている家庭等に無償で提供するフードバンク事業を地域の仕組みとして確立し、相互扶助の社会づくりを目指すことを目的として、「NPO法人フードバンクふじのくに」との連携による各種事業を実施しました。

[フードドライブ事業への協力]

年2回(8月1日~31日(寄贈重量61kg)及び1月4日~31日(寄贈重量84kg))、本会窓口に寄贈受付ボックスを設置し、家庭で眠っている食品を募集しました。

[生活困窮世帯向けフードバンク事業の連携実施]

令和5年4月1日~令和6年3月31日

[フードドライブ&フードパントリー「おやまマーケット」への支援]

町がSDGs活動の一環として実施するフードドライブで町内各家庭から提供いただいた食料品等の無料配布を支援しました。

6月17日 42世帯62人

11月11日 44世帯53人

3月16日 38世帯38人

[御殿場・小山フードバンク協議会での生活困窮世帯への食糧支援]

町内で食品を募集し、御殿場・小山フードバンク協議会へ拠出し、パッキングし、生活困窮世帯へ食糧支援を実施しました。

8月2日 30世帯

12月7日 27世帯

3月18日 28世帯

エ 「小山町みんなの食堂事業」等支援事業の実施

生活困窮世帯等に対する食糧支援の一環として、関連団体が実施する「小山町みんなの食堂事業」、「こども食堂事業」等が効果的に運営されるよう支援を行いました。

[連携団体] 御殿場・小山フードバンク協議会 他

[協力内容] 問合せ窓口及び運営補助

[会場] 小山町健康福祉会館

[開催実績]

回	期 日	食数
第1回	令和5年 4月22日(土)	49
第2回	令和5年 5月20日(土)	40
第3回	令和5年 6月24日(土)	25
第4回	令和5年 7月22日(土)	35
第5回	令和5年 8月19日(土)	36
第6回	令和5年 9月23日(土)	47
第7回	令和5年10月14日(土)	38
第8回	令和5年11月25日(土)	55
第9回	令和5年12月23日(土)	60
第10回	令和6年 1月20日(土)	62
第11回	令和6年 2月24日(土)	39
第12回	令和6年 3月23日(土)	60

### (3) 資金貸付による経済的自立及び生活意欲の助長

#### ア 小山町生活福祉資金貸付事業の実施

生活福祉資金貸付要綱に基づき、低所得世帯に対し、必要な資金の貸付と相談支援を行うことにより、世帯の経済的な自立と生活の安定を図ることを目的として実施しました。

[貸付実績]

- ・日常生活費 5件 49,725円
- ・修学費 0件 0円
- ・家屋補修費 0件 0円

#### イ 静岡県生活福祉資金貸付事業の実施【静岡県社会福祉協議会受託事業】

低所得世帯、障がい者世帯又は高齢者世帯に対し、世帯の経済的な自立と生活の安定を図ることを目的として、資金の貸付と必要な相談支援を行いました。

[貸付実績]

- ・総合支援資金 0件 0円
- ・福祉資金 1件 222,000円
- ・教育支援資金 0件 0円
- ・不動産担保型生活資金 0件 0円

### (4) 権利擁護体制づくりの推進

#### ア 日常生活自立支援事業の実施【静岡県社会福祉協議会受託事業】

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者などのうち、判断能力が不十分な人が住み慣れた地域や自宅において自立した生活が送れるよう、利用契約に基づいて福祉サービスの利用援助等を行いました。

[サービス内容]

- ・福祉サービスの利用援助（利用手続の援助、通知確認等の援助、利用料の支払等）
- ・日常的な金銭管理（年金や手当等の受領確認、生活費に要する預貯金の払戻し及びお届け等）
- ・書類等の預かりサービス（普通預金通帳、定期預金通帳、保険証書、不動産権利書、実印等）

[業務内容]

- ・相談受付業務に関する事項
- ・利用契約締結の判断に関する事項
- ・利用契約締結（含 契約書一式の作成）に関する事項
- ・支援計画に基づく援助に関する事項 他

[相談等受理件数] 計 676 件

(単位:件)

問い合わせ件数	9
認知症高齢者等	2
知的障害者等	0
精神障害者等	0
その他	7

初回相談件数	5	
	認知症高齢者等	3
	知的障害者等	0
	精神障害者等	0
	その他	2
相談援助件数	662	
	認知症高齢者等	274
	知的障害者等	0
	精神障害者等	130
	その他	258

[利用実績] 計 9 人

実利用者数	5 人	
	うち 書類預かりサービス実利用者数	5 人
	うち 新規契約利用者数	3 人
	うち 契約終了利用者数	5 人
日常的金銭管理サービス利用件数	延べ 138 件	

[契約審査会への出席]

事務局内審査で決定されたので契約審査会への案件がなかったため、契約審査会への出席なし

#### イ 小山町権利擁護支援センターの実施 【小山町受託事業】

認知症や知的障がい・精神障がいなどの理由により判断能力が不十分であっても、本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるために、財産や権利を擁護するための権利擁護センターを設置し、成年後見制度の総合的な利用促進を図りました。

[受託業務の内容]

- ・成年後見制度に関する相談対応
- ・成年後見制度に関する普及啓発
- ・市民後見人養成講座修了者のフォローアップに関する業務
- ・市民後見人活動支援に関する業務
- ・関係機関との連携及び調整他

[業務実績]

- ・権利擁護及び成年後見制度に関する相談対応件数 26 件
- ・成年後見制度利用支援件数 12 件
- ・権利擁護及び成年後見制度に関する広報及び啓発

エンディングノート説明会における広報活動 令和 5 年 11 月 7 日 (火) 参加者 20 人
地域ケア会議における広報活動 令和 6 年 1 月 18 日 (木)
おやまテレビ共聴組合での広報活動 (テレビ放映) 令和 5 年 5 月 9 日 (火)
権利擁護支援センター紹介用リーフレット発行 6,500 部印刷 令和 6 年 3 月 全戸配布
成年後見制度啓発講演会の開催 期日 令和 5 年 11 月 30 日 (木) 参加者 32 人

第1回 独自講演会（兼フォローアップ研修）の開催 期日 令和6年2月6日（火） 参加者 28人
第2回 独自講演会（兼フォローアップ研修）の開催 期日 令和6年3月6日（水） 参加者 12人

- ・成年後見事業運営委員会の開催  
第1回 令和5年5月23日（火） 参加者数；6人
- ・市民後見人候補者名簿への登録及び同名簿の管理 登録者数；2人
- ・家庭裁判所への市民後見人候補者の推薦 被推薦者数；0人
- ・市民後見人への活動支援

定期報告及び報告時の指導・助言等	実報告者数；1人
活動内容の助言・指導等	1人・8回
家庭裁判所への報告書類等の作成支援	1人・3回

- ・権利擁護に関わる関係機関等の連携に基づく支援 会議開催回数；1回
- ・法人後見業務実施法人への支援 延相談回数；0回
- ・成年後見制度利用促進に伴う関係機関等との打合せ 開催回数；5回
- ・静岡県成年後見制度利用促進協議会への出席 出席回数；1回
- ・権利擁護支援センター職員対象の研修会への参加 5回・2人

#### ウ 法人後見事業の実施

家庭裁判所の選任を受け、認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など意思決定が困難な人に対し、本会が法人として成年後見人等となり、親族等が個人で成年後見人等に就任した場合と同様に、判断能力が不十分な人の保護・支援を行いました。

[受任件数]

(単位：件)

	計	類型内訳			後見等監督人 (保佐)
		後見類型	保佐類型	補助類型	
受任件数	4	1	1	1	1
うち 新規受任	2		1	1	
うち 受任終了					

### 3 福祉の基盤づくりの推進 《福祉力》

#### (1) 高齢者等への支援活動の推進

##### ア ふれあい茶論の実施（地域介護予防活動支援事業）【小山町受託事業】

実施主体は介護保険事業実施主体の小山町となり、小山町地域包括支援センター「平成の杜」等と連携を図りながら事業を展開し、町民（運営協力委員等）による主体的な運営を充実させ、人と人とのつながりを通じて、参加者や開催場所が継続的に拡大していくような地域づくりを推進しながら、高齢者の介護予防、仲間づくり及び社会参加等を目的として開催しました。

[開催実績]

- ・開催回数 年間 65 回
- ・運営協力者数 ふれあい茶論運営協力委員 15 団体 128 人
- ・参加者数 延べ 1,836 人
- ・協力者 民生委員児童委員、単位シニアクラブ役員、ボランティア他

[ふれあい茶論運営協力委員連絡会の開催]

第1回 令和5年10月3日(火)

第2回 令和6年3月5日(火)

##### イ 緊急通報システム設置事業（緊急通報体制整備事業）の実施【小山町受託事業】

一人暮らし高齢者や高齢者世帯等で身体に不安を抱え日常生活に不安を持つ人を対象として、緊急通報装置（シルバーホンあんしんS（NTT社製））の提供等を実施しました。

[利用実績]

- ・実利用者数 33 人（新規2人・取りやめ5人）
- ・延べ利用件数 420 件

##### ウ 宅老所「ひだまり」の運営

昼間独居高齢者や高齢者世帯を対象に、大人数でのデイサービス等の利用に馴染めない人たちの介護予防や孤独感解消を目的として再開しました。

[実施回数] 3回

[実参加者数] 7人

[実施場所] 小山町健康福祉会館

[運営協力者] 個人ボランティア（3人）

#### (2) サービスの提供力を高める

##### ア 住民参加型福祉サービス“オンリー・ユー♪”の実施

既存の公的制度では十分な対応が困難な町民を対象とした有償ボランティア（協力会員）によるサービスを町内全域で実施しました。

[登録会員数]

- ・利用会員 6 人（男3人、女3人）
- ・協力会員 6 人（男3人、女3人）

[利用実績]

- ・延べ利用回数 99 回
- ・延べ利用時間数 37 時間 30 分



イ 高齢者向け配食サービス“おまち堂”の実施（小山町在宅高齢者食の自立支援事業） 【小山町受託事業】

在宅高齢者を対象として、栄養改善と見守りを兼ねた食事の提供により、介護状態への進行の防止を図り、高齢者が地域において自立した日常生活を営めるよう支援するため、配食サービスを実施しました。

[運営主体]

高齢者向け配食サービス“おまち堂”コンソーシアム

[構成法人]

- ・社会福祉法人小山町社会福祉協議会（代表法人）
- ・社会福祉法人寿康会

[登録状況]

- ・登録利用者 13人（男3人、女10人）
- ・配達ボランティア申出者数 8人（男2人、女6人）

[利用実績]

- ・実利用者数 9人
- ・配食数 1,103食

(3) 社会福祉法人等との連携による地域課題解決に向けた取組

ア 社会福祉法人やコンビニエンスストアとの連携による移動販売事業の実施

連携法人（事業所）	社会福祉法人富岳会（セルプ・アムール） 株式会社河村商事（ローソン小山町わさび平店）	
実施エリア	セルプ・アムール	小山地区
	ローソン	小山町内全域
セルプ・アムールによる巡回会場	小山3区	正福寺駐車場
	小山4区	第1コミュニティ広場
	生土区	小野様宅駐車場
	湯船区	湯船公民館
	柳島区	柳島公民館

(4) 社会福祉法人としての「地域における公益的な取組」の推進

ア 静岡県災害派遣福祉チーム（静岡DWAT）への登録及び活動の連携

大規模災害時に避難所などで福祉的配慮が必要な人を発見し支援する静岡DWATに本会職員を登録し、被災地における活動を支援しました。

[活動実績]

- ・能登半島地震へ1人派遣（令和6年1月18日～1月22日派遣）

[登録者数] 1名（令和6年3月現在）

## イ 福祉車両貸出事業

在宅で生活する障がいのある人や要支援等高齢者が、公共交通機関を利用しづらい場所へ外出する場合に、介護者の負担軽減と利用者の生活範囲拡大を助長することを目的として福祉車両を貸し出しています。

[貸出用車両台数] 軽自動車 1台（車椅子のまま乗車可能）

[利用料金] 無料（車両燃料費は距離に応じて実費負担）

## ウ 車椅子短期無料貸出事業の実施

介護保険対象外サービスの一環として、要介護高齢者等や疾患による在宅生活を送る人たちの安心安全な環境を提供することを目的に、車椅子の貸し出しを無料で短期間行いました。

[貸出可能台数] 標準型車椅子 9台

[利用実績] 延べ 38件

## エ 福祉おたすけグッズ（地域福祉活動用資機材）貸出事業の実施

本会会員である地域活動団体等が行う地域福祉活動の積極的な展開を支援するために、各種の活動用資器材を無料で貸し出しを行いました。

[貸出機材の種類]

ポップコーン機、綿菓子機、視聴覚機材、小型放送機材他

[利用実績] 延べ 14件

## オ 障がい者週間啓発事業の共同開催

御殿場・小山障がい者自立支援協議会主催の障がい者週間啓発事業に対し、事業費の一部を負担するとともに、運営補助を行いました。

[事業名] 障がい者週間啓発講演会

[実施日] 令和5年12月8日（金）

[会場] 小山町総合文化会館 菜の花ホール

[テーマ] 障害者差別解消法と合理的配慮

## （5） 法人組織の基盤を強める

### ア 法人経営に関する各種会議の開催

#### （ア） 理事会の開催

第1回	開催日	令和5年4月3日（月）
	議 題	〈決議事項〉 第1号議案 会長の選任
第2回	開催日	令和5年6月7日（水）
	議 題	〈決議事項〉 第2号議案 令和4年度一般会計資金収支補正予算（第4号）の承認 第3号議案 令和4年度事業報告書案の承認 第4号議案 令和4年度一般会計収支決算報告書案の承認 第5号議案 令和5年度一般会計資金収支補正予算（第1号）の承認 第6号議案 評議員選任規程の変更

		<p>第7号議案 役員規程の変更  第8号議案 経理規程の変更  第9号議案 ワークホーム・アップル（指定就労継続支援B型事業）運営規程の変更  第10号議案 訪問介護事業所（指定訪問介護）運営規程の変更  第11号議案 訪問介護事業所（訪問介護相当サービス）運営規程の変更  第12号議案 訪問介護事業所（障害者総合支援法）運営規程の変更  第13号議案 訪問介護事業所（介護予防・日常生活支援総合事業における指定基準型訪問介護サービス事業）運営規程の廃止  第14号議案 評議員選任候補者の推薦  第15号議案 理事選任候補者の推薦  第16号議案 監事選任候補者の推薦  第17号議案 令和5年度定時（第1回）評議員会の招集  第18号議案 職員の懲戒処分</p> <p>&lt;報告事項&gt;  第1号報告 会長及び常務理事の職務執行状況  第2号報告 令和4年度決算監査結果</p>
第3回	開催日	令和5年6月13日（火）
	議題	<p>&lt;決議事項&gt;  第19号議案 職員の不祥事案件の経過と今後の対応方針</p>
第4回	開催日	令和5年6月27日（火）
	議題	<p>&lt;決議事項&gt;  第20号議案 会長の選任  第21号議案 副会長の選任  第22号議案 常務理事の選任  第23号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任</p> <p>&lt;報告事項&gt;  第3号報告 第13回評議員選任・解任委員会の開催結果</p>
第5回	開催日	令和5年7月26日（水）
	議題	<p>&lt;決議事項&gt;  第24号議案 社会福祉法人小山町社会福祉協議会就業規程の変更  第25号議案 事務局長の任免  第26号議案 社会福祉法人小山町社会福祉協議会事務権限規程の変更  第27号議案 理事選任候補者の推薦  第28号議案 令和5年度臨時（第2回）評議員会の招集  第29号議案 社会福祉法人小山町社会福祉協議会不祥事再発防止対策検討委員会設置規程の制定</p> <p>&lt;報告事項&gt;  第4号報告 会長及び常務理事の職務執行状況  第5号報告 不祥事に関する経過報告  第6号報告 第14回評議員選任・解任委員会の招集  第7号報告 次回臨時理事会の開催</p>

第6回	開催日	令和5年8月10日(木)
	議題	<p>〈決議事項〉</p> <p>第30号議案 評議員選任候補者の推薦</p> <p>〈報告事項〉</p> <p>第8号報告 不祥事に関する経過報告</p> <p>第9号報告 会長及び常務理事の職務執行状況</p>
第7回	開催日	令和5年10月2日(月)
	議題	<p>〈決議事項〉</p> <p>第31号議案 基金規程の制定</p> <p>第32号議案 令和5年度一般会計資金収支補正予算(第2号)</p> <p>第33号議案 給与規程の変更</p> <p>第34号議案 経理規程の変更</p> <p>第35号議案 処務規程の変更</p> <p>第36号議案 臨時評議員会の招集</p> <p>〈報告事項〉</p> <p>第10号報告 会長及び常務理事の職務執行状況</p> <p>第11号報告 評議員及び理事の定数並びに職員給与の見直し</p> <p>第12号報告 不祥事再発防止対策検討委員会開催状況等</p>
第8回	開催日	令和5年12月11日(月)
	議題	<p>〈決議事項〉</p> <p>第37号議案 給与規程の変更</p> <p>第38号議案 定年退職者の再雇用に関する規程の変更</p> <p>第39号議案 令和5年度一般会計資金収支補正予算(第3号)</p> <p>第40号議案 定年延長</p> <p>第41号議案 1日あたりの勤務時間の変更</p> <p>第42号議案 臨時評議員会の招集</p> <p>〈報告事項〉</p> <p>第13号報告 会長及び常務理事の職務執行状況</p> <p>第14号報告 上期定期監査結果報告</p> <p>第15号報告 不祥事に関する経過報告</p> <p>第16号報告 不祥事再発防止対策検討委員会への諮問内容</p>
第9回	開催日	令和6年3月4日(月)
	議題	<p>〈決議事項〉</p> <p>第43号議案 副会長の選任</p> <p>第44号議案 役員規程の変更</p> <p>第45号議案 評議員選任規程の変更</p> <p>第46号議案 居宅介護支援事業所(指定居宅介護支援)運営規程の変更</p> <p>第47号議案 訪問介護事業所(指定訪問介護)運営規程の変更</p> <p>第48号議案 訪問介護事業所(訪問介護相当サービス)運営規程の変更</p> <p>第49号議案 訪問介護事業所(障害者総合支援法)運営規程の変更</p> <p>第50号議案 定時評議員会の招集</p> <p>〈報告事項〉</p> <p>第17号報告 会長及び常務理事の職務執行状況</p>

		第18号報告 県による特別指導監査実施結果 第19号報告 不祥事に関する経過報告 <協議事項> 第1号事前協議 令和6年度事業計画(案) 第2号事前協議 就業規程改正案 第3号事前協議 組織改正案 <その他> ア 不祥事再発防止対策検討委員会からの答申案
第10回	開催日	令和6年3月25日(月)
	議題	<決議事項> 第51号議案 就業規程の変更 第52号議案 定款細則の制定 第53号議案 事務局組織規程の変更 第54号議案 事務権限規程の制定 第55号議案 給与規程の変更 第56号議案 役員等賠償責任保険契約の締結 第57号議案 令和5年度一般会計資金収支補正予算(第4号) 第58号議案 令和6年度事業計画 第59号議案 令和6年度一般会計資金収支当初予算 第60号議案 事業継続計画(災害対応編) 第61号議案 事業継続計画(感染症対応編) <報告事項> 第20号報告 会長及び常務理事の職務執行状況 第21号報告 不祥事再発防止対策検討委員会からの答申

(イ) 監事会の開催

第1回	開催日	令和5年5月22日(月)
	内容	決算監査
第2回	開催日	令和5年11月29日(水)
	内容	定期監査

(ウ) 評議員会の開催

第1回	開催日	令和5年6月27日
	議題	<決議事項> 第1号議案 令和4年度一般会計資金収支補正予算(第4号)の承認 第2号議案 令和4年度事業報告書案の承認 第3号議案 令和4年度一般会計資金収支決算報告書案の承認 第4号議案 令和5年度一般会計収支補正予算(第1号)の承認 第5号議案 理事の選任 第6号議案 監事の選任 <報告事項> 第1号報告 決算監査結果報告 第2号報告 第13回評議員選任解任委員会の開催結果報告

第2回	開催日	令和5年8月18日(金)
	議 題	<p>&lt;決議事項&gt;  第7号議案 理事の解任  第8号議案 理事の選任</p> <p>&lt;報告事項&gt;  第3号報告 第14回評議員選任解任委員会の開催結果報告  第4号報告 小山町社会福祉協議会役員等に関する報告  第5号報告 不祥事に関する経過報告</p>
第3回	開催日	令和5年10月18日(水)
	議 題	<p>&lt;決議事項&gt;  第9号議案 令和5年度一般会計資金収支補正予算(第2号)</p> <p>&lt;報告事項&gt;  第6号報告 評議員及び理事の定数並びに職員給与の見直し  第7号報告 不祥事再発防止対策検討委員会開催状況等  第8号報告 評議員の退任</p>
第4回	開催日	令和5年12月21日(木)
	議 題	<p>&lt;決議事項&gt;  第10号議案 令和5年度一般会計資金収支補正予算(第3号)  第11号議案 定年延長  第12号議案 1日あたりの勤務時間の変更</p> <p>&lt;報告事項&gt;  第9号報告 上期定期監査報告結果  第10号報告 不祥事に関する経過報告  第11号報告 不祥事再発防止対策検討委員会への諮問内容</p>
第5回	開催日	令和6年3月6日(水)
	議 題	<p>&lt;決議事項&gt;  第13号議案 令和5年度一般会計資金収支補正予算(第4号)  第14号議案 令和6年度事業計画  第15号議案 令和6年度一般会計資金収支予算  第16号議案 務権限規程(緊急時の補正予算の専決関係)</p> <p>&lt;報告事項&gt;  第12号報告 県による特別監査実施結果  第13号報告 不祥事に関する経過報告  第14号報告 不祥事再発防止対策委員会からの答申  第15号報告 小山町社会福祉協議会の組織体制等</p>

(エ) 評議員選任・解任委員会の開催

定款の定めに基づき、評議員の選任及び解任についての審議を行います。

第1回	開催日	令和5年6月21日(水)
	議 題	評議員の選任及び解任
第2回	開催日	令和5年8月18日(金)
	議 題	評議員の選任及び解任

(オ) 部門別責任者会議の開催

第1回	令和5年4月20日(木)
第2回	令和6年1月10日(水)
第3回	令和6年2月5日(月)
第4回	令和6年3月4日(月)
第5回	令和6年3月25日(月)

イ 不祥事再発防止対策検討委員会の開催

令和5年5月発覚の不祥事を受け、第三者5人から構成される委員会を設置し、原因究明及び再発防止対策について検証及び検討を実施しました。

[会議開催回数] 3回

[再発防止対策答申受理日] 令和6年3月29日

[再発防止対策の体系]

1 職員としての倫理意識の向上

- (1)倫理観の向上
- (2)書類保管意識の向上
- (3)懲戒処分規定の厳格化

2 組織運営体制の見直し

- (1)業務体制の見直し
- (2)職場内コミュニケーションの充実
- (3)業務目標の明確化
- (4)規定の整備
- (5)担当事務の長期化対策

3 会計処理業務の見直し

- (1)会計事務処理能力の向上
- (2)金庫等の施錠管理の徹底
- (3)通帳・印鑑の管理の徹底
- (4)現金取り扱いの方法の明確化
- (5)領収書及びチケット管理の徹底
- (6)団体事務に係る現金取り扱いの可視化
- (7)内部検査の充実
- (8)外部人材による会計監査等の実施

#### ウ 公益通報者保護体制の整備

公益通報者保護法を踏まえ、本会が法令を遵守した経営への取組を強化していくために、本会役職員や関連事業者からの通報受理等を行う外部通報窓口を設置しました。

[委託先] あかまつ司法書士事務所（所在地：沼津市下川原町 3-9-10）

[委託内容] 本会役職員や関連事業者からの通報受理・調査実施等

[委託料等] 通報受理や調査の実績に応じた委託料、調査に要した旅費交通費の実費

[通報受理件数] 0 件

#### エ 苦情解決体制の整備

本会のサービス事業等についての苦情や要望に対して適切に対応するため、苦情受付窓口（お客様相談窓口）を設置し、利用者のサービスに対する満足度を高めるとともに、利用者個人の権利を擁護しながら社会性や客観性を確保し、一定のルールに沿った方法で、円滑かつ円満な問題の解決を図る体制を整備しました。

[苦情解決関係者の配置] 苦情解決責任者（事務局長）、苦情受付担当者（事業所管理者 3 名）、第三者委員（2 名）

[苦情解決委員会の開催] 令和 6 年 3 月 2 8 日（木）

[申立て件数実績] 0 件

#### オ 第 5 次地域福祉活動計画の進行管理

地域福祉活動計画の効果的な推進について、広く町民等の意見を聴取するため、「小山町社会福祉協議会地域福祉活動計画推進懇談会」の開催による進行管理を行いました。（小山町地域福祉計画推進懇談会との合同開催）

[計画推進懇談会の開催] 令和 5 年 1 月 1 3 日（月）

#### カ 第 6 次地域福祉（活動）計画策定のためのアンケートの実施

【小山町受託事業】

[実施時期] 令和 5 年 12 月～令和 6 年 1 月 12 日

[抽出数] 400 件（18 歳以上の町民）

[回収件数] 153 件 38.3%

#### キ 「組織の健全化」及び「職員の健康意識向上」に向けた取組の推進

##### ア) 職員健康診断の実施

基本健診、結核・肺がん検診、胃部レントゲン検査及び腰痛検査を実施し、受診率は 100%でした。

##### イ) スマートフォン無料アプリを活用した健康管理

グッピーヘルスケア（株式会社グッピーズ）を活用できるようにし、健康管理を職員が自らできる体制を整えています。

#### ク 職員の安全運行管理体制の強化

職員の業務用車両及び自家用車両の安全な運行並びに適正な管理を行うために、下記の取組を行いました。



[全業務用車両へのドライブレコーダー設置・活用]

・全保有台数10台に設置しました。

[アルコール検知器による毎日の検査]

・全職員に検知器を貸与し実施しました。

#### ケ 感染症のまん延や大規模災害発生時に備えた安定的・継続的な事業運営体制の構築

事業継続計画として、災害対応編及び感染症対応編を策定し、職員に周知しました。

#### コ 虐待防止検討委員会、身体拘束等適正化委員会、感染症対策委員会の開催

規程を整備し、定期的に開催するようにし、令和5年度として合同で令和6年3月25日に開催しました。

### (6) 安定した自主財源の確保

#### ア 会員会費の拡充

町民等に本会の活動等を広く理解してもらうとともに、効果的かつ先駆的な地域福祉活動を展開していくための基盤となる会員の拡充と財源確保に努めました。

[加入実績]

・普通会员 5,551世帯、31団体・施設

・賛助会員 96人、120事業所

#### イ リサイクル活動の展開

町民等から寄せられる下記物品の回収及び換金を行うことによる自主財源の確保に努めました。(就労継続支援B型事業における「リサイクル事業」分を除く)

[回収対象品目]

プルタブ、使用済み切手、未使用切手、未使用官製はがき

## 4 指定介護保険事業の経営

### (1) 居宅介護支援事業の経営

#### ア 居宅介護支援事業所の経営

利用者が住み慣れた居宅において、安心して生活できるように総合的に介護・福祉サービスを調整して支援に努めました。

(ア) 事業所の名称

小山町社会福祉協議会 居宅介護支援事業所

(イ) 従業者数（令和6年3月末時点）

- ・管理者（兼 介護支援専門員） 常勤 1名
- ・副管理者（兼 介護支援専門員） 常勤 1名

(ウ) 業務内容

- ・毎月訪問、モニタリング、アセスメント、ケアプラン作成
- ・サービス担当者会議や内部会議の開催
- ・介護予防プランの作成（小山町地域包括支援センター「平成の杜」受託事業）
- ・要介護認定調査の受託実施（小山町、その他市町村等）
- ・介護サービス情報公表の対応
- ・介護相談

(エ) 介護度別居宅介護支援費提出実績

要介護 1	361 件
要介護 2	203 件
要介護 3	140 件
要介護 4	116 件
要介護 5	53 件
計	873 件

(オ) 介護度別介護予防サービス計画提出実績【小山町地域包括支援センター受託事業】

要支援 1	49 件
要支援 2	61 件
計	110 件

(カ) 要介護認定調査の実施【小山町及びその他市区町村受託事業】

- ・受託件数 81 件

### (2) 訪問介護事業の経営

#### ア 訪問介護事業所の経営

居宅で生活する高齢者が要介護状態又は要支援状態であっても、食事・排泄・入浴の介護、その他の日常生活にわたる援助を行うことにより、その利用者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を送ることができるよう支援しました。

(ア) 事業所の名称

小山町社会福祉協議会 訪問介護事業所

(イ) 従業者数（令和6年3月末時点）

- ・管理者（兼サービス提供責任者 兼 ホームヘルパー） 常勤 1名

- ・サービス提供責任者（兼 ホームヘルパー） 常勤1名
- ・ホームヘルパー 非常勤6名

(ウ) 実施事業

- ・訪問介護事業
- ・総合事業第1号 訪問介護相当サービス事業

(エ) 業務内容

- ・ケアプランに沿ったサービス提供
- ・サービス担当者会議への出席
- ・関係機関との連絡調整による利用者支援
- ・介護サービス情報公表の対応
- ・従事者の知識・技術向上によるサービスの質の確保（研修計画による）

(オ) 介護度別請求実績

	介 護 度 別							
	事業対象者	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
延利用者数	20	51	81	154	40	39	16	1
	延べ402人							
延利用件数	延べ3,820件							

(カ) 訪問介護事業・サービス検討会の開催

回	期 日
第1回	令和5年 5月31日（水）
第2回	令和5年 7月31日（月）
第3回	令和5年 9月29日（金）
第4回	令和5年11月30日（木）
第5回	令和5年 1月31日（水）
第6回	令和5年 3月29日（金）

## 5 指定障がい福祉サービス事業の経営

### (1) 居宅介護事業の経営

#### ア 訪問介護事業所（居宅介護）の経営

身体障害者、知的障害者、精神障害者、障害児、難病等対象者が在宅で安心して暮らすことができるよう入浴、排泄、食事等の介護、調理、洗濯及び掃除等の家事、生活等に関する相談及び助言並びにその他の日常生活における援助を行った。なお、事業所名、従事者数、業務内容は、訪問介護事業と同様である。

【サービス提供実績】

実利用者数	7人
延訪問回数	245回
延訪問時間数	243時間

## (2) 就労継続支援B型事業の経営

### ア 就労継続支援B型事業所の経営

障がいのある人に対し、就労や生産活動の機会を提供した。また、作業だけでなく、職業習慣の確立、マナー、挨拶、身だしなみなどの訓練コミュニケーションの確立に向けての支援を行った。なお、作業収入から必要経費を控除した額を工賃として利用者に支給している。

#### ア 事業所の名称

ワークホーム・アップル（所在地；小山町菅沼 253-1）

#### イ 従業者数（令和6年3月末時点）

・施設長（兼 統括地域福祉プロデューサー）	1名（非常勤）
・施設長代理（兼 職業指導員）	1名（常勤）
・サービス管理責任者	1名（常勤）
・生活支援員	1名（常勤）
・職業指導員	1名（非常勤）

#### ウ 利用定員

20人

#### エ 利用実人数

10人

内訳	居住地別	小山町	8人	男性	3人
				女性	5人
		御殿場市	2人	男性	2人
				女性	0人

#### オ 事業内容

- ・自主事業（クッキー、ケーキ、縫製品等）
- ・受託事業
- ・リサイクル事業
- ・喫茶事業（サテライト施設「カフェ・ポム」／小山町役場本庁1階）

#### カ 利用実績

開所日数	232日
延利用者数	1,999人
平均利用率	89.2%
月額平均工賃	23,809.8円

## Ⅱ 事業報告の附属明細書

令和5年度事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成しない。

社会福祉法人 小山町社会福祉協議会